



とくしま 県議会だより

[年4回発行]

第126号

令和7年8月3日

(2025)

編集・発行
徳島県議会

ホームページ



▲第2回徳島県高校生議会フォトコンテスト 優秀賞 徳島市立高等学校 和田 来夢 さん作品「見方によって世界は変わる」

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL.088-621-3010 FAX.088-655-2530

本会議を傍聴しませんか

県議会議員や知事が、県の予算や条例をはじめ県政について議論する様子を直接ご覧いただくことができます。皆様の傍聴をお待ちしています。

本会議の傍聴方法

- 本会議当日、議事堂1階の傍聴受付において、朝9時から先着順に受け付けています。通常、本会議の開始時刻は午前10時です。
- 傍聴の定員は200名です。傍聴席には、車椅子専用席と難聴者の方のための磁気ループを設置しています。
- 手話通訳を希望される場合は、事前に議会事務局までご相談ください。

●本会議傍聴に関する問合せ先

徳島県議会事務局 議事課
電話 088-621-3007



本会議開催日に 託児サービスを実施

子育て世代の方も安心して県議会の傍聴ができるよう、本会議開催日に託児サービスを実施しています。

対象は、小学校就学前までのお子様です。利用予定日の7日前までにお知らせください。

詳しくは
こちら



身体障がい者等用駐車場を設置

歩行困難や移動に配慮が必要な方がご利用できる駐車場を議事堂前に設置しています。



6月定例会

会期 令和7年6月12日～7月1日

定例会の概要

開会日には、防災・減災対策の推進や国際的・魅力的な地域づくりなど、喫緊の課題に迅速に対応する令和7年度6月補正予算などが提案されるとともに、県都のまちづくり、海外との経済交流の推進、人材確保対策、南海トラフ巨大地震対策の推進、教育再生などの重要施策について、知事から所信が述べられました。

代表・一般質問では、アリーナ整備や徳島駅北口開発等の県都のまちづくり、徳島バッテリーバレイ構想の推進や中小・小規模事業者支援等の経済産業施策、学びの多様化学校の設置や公立高校の在り方等の教育施策、河川や道路の整備促進、避難所の備蓄確保や消防広域化等の防災・減災対策、過疎対策の推進、がん対策や医師確保対策等の医療施策、効果的な農業振興策、インバウンド誘客等の観光施策、こども・子育て施策の推進などについて議論しました。

閉会日には、物価高対策や賃上げに向けた生産性向上支援に係る補正予算が追加提案されました。

今定例会では、「災害時の確実な情報伝達体制の強化を求める意見書」等の意見書2件、条例改正1件を議員提出し、可決しました。また、知事提出議案17件を原案どおり可決・同意しました。

主な審議の結果

●可決、同意された議案

- 令和7年度補正予算
 - 一般会計（2件）
補正予算額は74億1,406万2千円の増額で、補正後の予算は5,237億6,506万2千円
- 条例の改正（11件）
 - 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正
 - 民生委員定数条例の一部改正 など
- 契約案件（2件）
- 人事案件（3件）

●可決された意見書（2件）

- 災害時の確実な情報伝達体制の強化を求める意見書（議員提出）
- 地域医療を守るための県立病院等への経営支援を求める意見書（議員提出）

提出議案や各議員の表決態度については県議会ホームページに掲載しています。



徳島県議会 定例会の概要

検索

代表・一般質問から

代表質問 6/17



か み ひろ ゆき
嘉見 博之
徳島県議会自由民主党
阿南選挙区

スピード感を優先し、徳島東工業
高校跡地でのアリーナ整備を

Q 本県の活性化や持続的な成長に必要不可欠な施設であるアリーナは、スピード感を優先し、徳島東工業高校跡地での整備に向け、徳島市と具体的な協議を進めていくべき。

A 知事 アリーナの早期実現に向け、スピード感を重視し、駐車場の確保やオープンスペースの利活用などで優位性がある徳島東工業高校跡地を候補地として、徳島市と具体的な協議に入る。

地域特性を踏まえた
南部健康運動公園の機能強化を

Q 南部健康運動公園は、野球などのスポーツの拠点であるとともに、発災時には避難場所となる重要な公園である。地域特性を踏まえた更なる機能強化に取り組むべき。

A 知事 新たなオープンスペースの整備や防災設備を強化し、阿南市と連携して、日常使いも含めた活用検討を進め、今後、防災機能と観光戦略を両立するハイブリッドな公園へと進化させていく。

動画はこちら



その他の質問

1 知事の政治姿勢について

2 県南部の高規格道路の整備促進について

3 那賀川の治水対策について

4 徳島バッテリーバレイ構想の更なる推進について

ほか3問

代表質問 6/17



もと き あき お
元木 章生
徳島県議会自由民主党
三好第二選挙区

賃上げ環境整備促進事業を活用し、
前向きに努力する事業者へ支援を

Q 人材への投資を促す好循環の創出には事業者が生産性向上を図ることが重要。厳しい経営環境下で前向きな投資を行い経営改善に取り組む事業者へしっかりと支援をすべき。

A 知事 収益力の強化に資する設備投資を支援する賃上げ環境整備促進事業費補助金に、予算額を大きく上回る申請があった。多くの事業者を後押しするため、今定例会に予算増額を追加提案したい。

子どもから意見を聴くことを
重視した子ども・子育て施策を

Q 県こども計画は、約3,000人の子どもや若者の声を反映している。今後の子ども・子育て施策の推進に当たっても、子どもから意見を聴くことを重視した施策につなげるべき。

A 知事 8月に議場において、子どもが主体となり議論を行っている阿波っ子未来会議から県へ政策提言を頂く予定。子どもたちからの提案をしっかりと受け止め、施策への反映を検討したい。

動画はこちら



その他の質問

1 県職員の人材確保・育成について

2 徳島県全域におけるDX推進について

3 デジタル技術を活用した救急医療体制について

4 消防広域化の推進について

ほか3問

代表質問 6/17



に き よし ひと
仁木 啓人
新しい県政を創る会
阿南選挙区

確かな賃上げ支援により
給料が上がる徳島経済の実現を

Q 最低賃金の大幅な引上げに係る支援策は、930円の壁があり十分とは言い難い結果。国の目安額を34円上回ったことに県は責任を持ち、今後は国の助成制度と併用可能にすべき。

A 生活環境部長 大幅な最低賃金引上げの影響を十分認識し、補助対象区分の整理や効率的執行の課題とあわせ、使い勝手の良い制度設計に努めるとともに、他の支援策との調和も考慮し、事業者視点で検討する。

徳島が全国に誇るマチ★アソビ
に更なる財政支援を

Q マチ★アソビは民間への移行期間にある。この移行期間が大事であり、主催団体から運営資金の確保が課題として挙げられていることから、県が更なる財政支援をするべき。

A 観光スポーツ文化部長 1万人以上の来場者が見込める大規模イベントを対象とした補助制度により、補助基本額1,000万円以内、条件を満たせば最大3,000万円までの支援が可能。制度の活用に向け周知を図る。

動画はこちら



その他の質問

1 遠望する眼差しⅢ～人口消滅可能性都市の解決策について～

2 合区の解消について

3 本県における食料安全保障について

4 県立中央病院における2台目「内視鏡手術支援ロボット」の導入について

ほか3問

代表質問 6/17



い かわ りゅう じ
井川 龍二
自由民主党県議会
徳島選挙区

車両基地の移転と鉄道高架事業の
今後の協議の進め方は

Q まちづくり構想の根幹である徳島駅北口開発が実現されなければ、ホール建設地変更の根拠が揺らぐ。車両基地移転及び鉄道高架事業に係る、徳島市やJR四国との今後の協議は。

A 県土整備部プロジェクト担当部長 車両基地移設候補地のメリット・デメリットや徳島市が行うまちづくり計画の見直しに向けた条件整理など、丁寧に協議を重ね、今後の取組方針について3者の合意形成を図る。

事業者に寄り添った
賃上げ支援制度を

Q 最低賃金の引上げは、労働者にとって喜ばしい一方、急激な人件費の上昇は経営圧迫につながる。今後は、事業者が利用しやすい、現場に寄り添った賃上げへの支援を望む。

A 知事 生産性向上や経営基盤強化などに集中的に取り組む国の政策と連携し、持続的かつ円滑な賃上げにつなげる。今後とも事業者の声を受け止め、真に現場に寄り添った支援となるよう取り組む。

動画はこちら



その他の質問

1 特色ある高校づくりにについて

2 災害時の自衛隊との連携強化について

3 上下水道の機能の維持及び向上に向けた対策について

4 障がい福祉分野における外国人介護人材の受入れ促進について

ほか3問

一般質問 6/18



さわ もと かつ ひこ
沢本 勝彦
徳島県議会自由民主党
阿南選挙区

地域経済の発展を支援する
道路網整備を

Q 高規格道路の社会経済効果を広く波及させるため、辰巳工業団地と阿南インターチェンジ（IC）を結ぶ新たなアクセス道路等が必要。道路網の整備にどのように取り組むのか。

A 知事 阿南ICと辰巳工業団地を結ぶ道路、小松島南ICと徳島小松島港赤石地区を結ぶ道路といった、高規格道路と企業活動の拠点を直結する道路の整備について、速やかに調査・設計に着手する。

戦略的かつ実効性のある
農業振興策の推進を

Q 県内外の食を支える本県農業を「儲かる農業」へと導き、将来にわたり持続的に発展させていくため、あらゆる施策を効果的に連動させた農業振興策を展開するべき。

A 知事 新技術の導入、人材の確保、生産基盤の整備により自給力の強化を図る「とくしま農業振興プロジェクト」等、生産振興施策パッケージにより儲かる営農モデルの早期実装に取り組む。

動画はこちら



その他の質問

1 産業用地の確保について

2 南海トラフ巨大地震を見据えた防災対策の推進について

3 放置艇対策について

4 徳島阿波おどり空港の目指すべき将来像について

ほか2問

一般質問 6/18



なみ こし けん いち
浪越 憲一
グローバルプラス
美馬選挙区

保健・医療・産業など様々な
分野との協力で、がんの征圧を

Q 県民の死亡原因第1位であり、県民の命と健康に大きな影響を与えているがんの征圧に向け、がん検診の受診率向上等、様々な分野の皆様と協力し、県を挙げて取り組むべき。

A 知事 従業員のがん検診受診について、企業と連携した啓発の実施や事業所への奨励金制度を新設。医療、経済産業をはじめとする関係団体等とがん征圧共同宣言を行い、挙県一致で取組を推進する。

観光客目線で、にし阿波等の
魅力を高めるインフラ整備を

Q 豊かな自然や花火大会等魅力的な観光資源が多い県西部等において、観光客の満足度を高めるため、堤防や道路等のインフラ自体に観光的視点を盛り込んだ整備を進めるべき。

A 知事 吉野川上流の魅力度向上に向けた協議会を設立し、にし阿波の花火大会等がより楽しめる階段護岸整備方針等を確認。川や橋等を活用し地域の魅力を伝え体感できる新たな取組に挑戦する。

動画はこちら



その他の質問

1 過疎対策の推進について

2 労働力不足解消について

3 南海トラフ巨大地震を見据えた受援体制の強化について

4 SNSを利用する若者への犯罪防止対策について

ほか2問

一般質問 6/18



かじ わら かず や
梶原 一哉

公明党徳島県議団
徳島選挙区

学びの多様化学校の設置に向けた課題についての認識は

Q 学びの多様化学校を鳴門教育大学内に設置した場合、専門的支援が受けられる一方、地理的条件による通学手段や不登校状態の子どもと大学生との接触が課題。これらへの認識は。

A 教育長

通学はスクールバスの運行や登下校時刻に余裕を持たせた運用など他県の例を参考に検討する。動線の配慮や活動時間の調整により、大学生に慣れない生徒の精神的負担を軽減できる。

医療的ケア児の非常用電源購入の補助制度を早急に設けるべき

Q ^{※1} 在宅で人工呼吸器等を使用する医療的ケア児にとって、災害時の電源確保は命に関わり大変重要。経済的負担が重い発電機等の購入に対し県として補助制度を早急に設けるべき。

A 保健福祉部長

蓄電池等の購入に対する補助は、身近な地域で必要な支援が受けられるよう市町村を中心に行われており、先進的取組事例を県内市町村に共有し、更に取組が広がるよう横展開を促進する。

動画はこちら



その他の質問

- 1 フリースクールを利用する世帯への支援について
- 2 県民の自助・共助の推進について
- 3 高齢者の孤独・孤立対策について
- 4 特殊詐欺等被害防止対策について

一般質問 6/18



おか だ すすむ
岡田 晋

元氣とくしま
吉野川選挙区

県民の命を守るため、地域の医師確保を

Q 国は人口減少に伴い、大学医学部の臨時定員を抑制する方針。学生が地元で学び活躍するためにも、徳島大学医学部の臨時定員を確保すべき。医師確保に向けた知事の見解は。

A 知事

昨年5月の臨時定員削減決定に対し緊急要望を行い一部復元。引き続き国へ要望するとともに、今年度は新次元の医師確保策である一時金支援制度の対象を拡大し、更なる研修医確保を目指す。

動画はこちら



その他の質問

- 1 飯尾川の改修について
- 2 県立川島中学校の在り方について
- 3 外国人労働者の支援について
- 4 広域行政について

用語解説

※1 **【医療的ケア児】** 日常生活及び社会生活を営むために恒常的に人工呼吸器による呼吸管理、たんの吸引、経管栄養などの医療的ケアを受けることが不可欠である児童のこと。

常任委員会

6月定例会委員会の概要

特別委員会

●総務委員会

公安委員会関係では、南海トラフ巨大地震を見据えた牟岐警察署庁舎整備の検討状況について、**知事戦略局・企画総務部関係**では、県内市町村に対するDX人材確保に向けた支援、指定管理者制度の見直しについて、**生活環境部・労働委員会関係**では、本県の課題やニーズを踏まえた日本語教育の推進に関する基本方針の策定についてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●経済委員会

観光スポーツ文化部関係では、徳島東工業高校跡地を候補地とするアリーナ整備の今後の進め方、徳島空港の受入れ環境整備について、**経済産業部関係**では、県内企業のイノベーション創出に向けた取組への支援、徳島バッテリーバレイ構想の推進について、**農林水産部関係**では、ターンテーブルの昨年度の実績と今後の対応についてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●文教厚生委員会

保健福祉部・病院局関係では、令和6年度徳島県病院事業会計決算で赤字が拡大した要因と経営改善に向けた取組について、**こども未来部関係**では、保育所等における障がい児・医療的ケア児の支援策について、**教育委員会関係**では、公立高等学校の在り方検討会議の設置、学区撤廃方針を踏まえた高校の魅力化・特色化についてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●県土整備委員会

企業局関係では、工業用水道の老朽化・耐震化対策、新ホール整備における藍場町地下駐車場への影響について、**危機管理部関係**では、大規模災害時に孤立が想定される地域の分散備蓄、南海トラフ巨大地震の被害想定の見直しについて、**県土整備部関係**では、道路での除草後の先駆的な再繁茂対策、空き家対策についてなど、それぞれ質疑及び提言がありました。

●まちづくり・魅力向上対策特別委員会

県都のまちづくりに関し、グランドデザインに対する認識、新ホールやアリーナの整備、鉄道高架事業の必要性、中心市街地の活性化、ウォークブルなまちづくりなどについて質疑がありました。そのほか、地域公共交通の維持確保に向けた利用促進や運転手確保の取組、とくしまマラソンの新コースの検討状況や参加者確保の工夫などについて質疑及び提言がありました。

●防災・環境対策特別委員会

消防広域化に関し、消防非常備自治体の全国状況、広域化に向けた県の取組促進などについて質疑がありました。そのほか、県内指定避難所における水とトイレの現状、災害時活動拠点等調査事業の内容や候補地選定に係る要件、勝浦川の河道掘削の実績と今後の予定、三谷川の浸水対策、不入山の鳥獣被害対策、ゴミ処理コストの低減などについて質疑及び提言がありました。

●地域活性化対策特別委員会

過疎対策の推進に関し、県過疎地域持続的発展計画の前期計画の取組状況と成果、地方創生2.0基本構想を踏まえた後期計画の策定方針やスケジュールなどについて質疑がありました。そのほか、令和6年度の県内への移住者数や地域おこし協力隊の現状、空き家対策における県の関わり、魅力ある職場づくり支援事業の対象などについて質疑及び提言がありました。

●こども未来・安心対策特別委員会

不登校対策に関し、フリースクールの状況、不登校傾向にある児童生徒への早期対応、学びの多様化学校の在り方検討会議の委員構成や今後の予定などについて質疑がありました。そのほか、高校の魅力化、産科医療確保事業に係る補助対象施設、0～2歳児の保育料無償化に係る所得制限の理由、海部病院の分娩休止後の対応などについて質疑及び提言がありました。

常任委員会の県内視察の概要

総務委員会

6月4日、徳島津田バイオマス発電所において、施設の視察を行うとともに、脱炭素社会の実現に向けた取組など、事業概要を調査しました。



徳島津田バイオマス発電所

県土整備委員会

6月3日、東部防災館おきのすインドアパークにおいて、施設の視察を行うとともに、防災拠点としての取組について意見交換を行いました。



東部防災館おきのすインドアパーク

大学との包括連携協定事業

議事堂 1 階ホールにおいて、令和 7 年 6 月12日から 7 月31日まで、7 月の藍推進月間にちなみ、四国大学における藍をテーマにした事業を紹介するパネルを展示しました。



議員連盟の活動

- 台北ドームにて「ワールドマスタースゲームズ2025台北市・新北市」の開幕式に参加するとともに、次期「2027関西」において本県開催となる、ゴルフ、サーフィンなどの競技会場や大会運営の視察を行いました。（5月17日）
- 四国観光議員連盟、四国公共交通議員連盟、森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟の総会が徳島県で開催され、今年度の事業計画等について協議を行いました。（5月23日）
- 治水・利水を考える議員連盟が、気候変動を踏まえた全国及び那賀川の治水計画見直しについて勉強会を開催しました。（7月1日）

子ども模擬議会体験

実際に議場で本会議の模擬体験ができる「子ども模擬議会」を実施しました。

昭和小学校の皆さんが議会事務局から議会の概要について説明を受けた後、議員役と知事役（県幹部役）に分かれ、「県政に関する一般質問」と「採決」を体験されました。



昭和小学校の皆さんより

- 日頃から、議員の皆さんが意見をまとめたり、意見をまとめるために調べたりと活動されているのがよく分かりました。
- 議会の雰囲気を味わえてよかったです。次は、傍聴席に座って本物の議会の様子を見たいです。
- 実際に使われている席に座れたことは、すごく貴重な経験になりました。

議会トピックス

- 消防庁等が実施する全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた緊急地震速報の訓練に併せて、本会議における緊急地震速報行動訓練を実施しました。（6月18日）

お知らせ

議会見学のご案内



議事堂を見学してみませんか。電話でお申し込みの上、見学申込書を提出してください。

TEL 088-621-3010

【見学に来られた方々】

- 徳島市昭和小学校
- 徳島大学薬学部 ほか



申込み方法等はこちら

【県議会小学生社会見学ツアー参加校】

- 上板町立東光小学校（6月12日）
- 吉野川市立西麻植小学校（6月17日）
- 松茂町立長原小学校（6月18日）



詳しくはこちら

県議会 令和 7 年 9 月定例会の日程

- 9月8日 …… 常任委員会
- 9月9、10日 …… 特別委員会
- 9月11日 …… 本会議（開会）
- 9月18日 …… 本会議（代表質問）
- 9月19日 …… 本会議（一般質問）
- 9月24～26日、29日 …… 常任委員会
- 9月30日、10月1日 …… 特別委員会
- 10月7日 …… 本会議（閉会）

※日程は予定であり、変更する場合があります。

第 3 回徳島県議会高校生フォトコンテスト募集中 !!

第 2 回入賞作品



高校生の皆さんから、「みんなに伝えたい徳島の魅力」をテーマとした写真を募集しています。



すだちくん

- 締め切りは令和 7 年10月10日（金）（必着）
- 入賞作品は表彰（副賞・図書券）、展示、議会だより等に掲載予定

募集要項はこちら

応募先はこちら

HP



メール



tokushimaken
gikaidayori@
pref.tokushima.
lg.jp

Instagram



議会クイズ

正解者の中から抽選で10名様に、「徳島県産あきさかり」(5kg)をプレゼントいたします。



Q 6月18日に、消防庁等が実施する全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた緊急地震速報の訓練に併せて、本会議における緊急地震速報〇〇訓練を実施しました。さて、〇〇とは次の3つのうちのどれでしょう。

- 1 職業
- 2 行動
- 3 図上

ヒントは紙面上にあります！

応募方法

はがき 電子メール 応募フォーム のいずれかで、クイズの答え、住所、氏名、電話番号、「とくしま県議会だより」についての感想を記入の上、次の宛先までお送りください。

※ご応募は、お一人につき 1 通までとさせていただきます。

応募先

〒770-8570（住所記入不要）
徳島県議会事務局 政策調査課
✉ tokushimakengikaidayori@pref.tokushima.lg.jp

応募フォームはこちら



締切

令和 7 年 9 月19日（金）（はがきの場合は消印有効）
（当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。）
※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。

徳島県産あきさかり (5kg)

稲穂を持つ「すだちくん」が目印！徳島県の奨励品種のお米で、ほどよい粘りとほのかな甘みが特徴です。おにぎりや炊き込みごはんにするとふっくらとしておいしくいただけます。

【提供】
全国農業協同組合連合会
徳島県本部



とくしま議会だより第125号の議会クイズの答えは、2 もてなしでした。